特別養護老人ホーム千歳園 入所申込書

									_		_											
										申	〒	:										
受付	寸日	:	令和	年	Ē	月	日			請	住 月	î:										
								•		者												
										(連	- F											
										絡	氏 名											
										先	電影	i :			()					
											携帯	; :										
特別	養護者	ど人ホ	ニームレ	こ以下	の通	り入所	を希望	しま	す。		•											
この	申込書	書の内	容は』	広島市	へ提	供する	ことを	認め	ます。)												
入	フリカ	゛゛ナ						性	別	保		険	者									
所希	氏	名						男	· 女	被	保険	者 老	16 号									
希																						
望者	生年	月日	明	·大·	昭	年	月		目	要	介	護	度		1 •	2	• ;	3	• 4	•	5	
\mathcal{O}	 現 住	上前	₸		—					釵	定有	· 加 丰	11 『見	1	う和	年	Ē	F]	日	から	ò
氏名		L //								μс	λL 1	194 F.	y) PX	ŕ	う和	年	i.	F	1	日	ま	で
及	在宅サ	ービス	介語	養保険	サーヒ	ごスの支	で給限度	医基準	に占	める、	実際の	つサート	ごス利	用額	の割	合をす	・エッ	ック	して	くた	ごさい	,) ₀
び	の利用	月状況		利用し	てV	ない	□40)%未	き満	$\Box 4$	0%~6	0%未	満 [□60)%~	80%	未清	苛	□8	0%.	以上	<u>:</u>
介護			下	記の事	耳 页	つ中で記	該当す	る篋	所に	チュ	ニック	とつけ	てく	ださ	(V)							
保険	デオ	人の]在宅					療養)		□老	人伢	健施	設]そ	· の fl	<u>łī</u>		
険情	居						方は下	記へ	、もこ	記力	くだ	えい。										
報						施設名		:														
	し・入院又は入所の時期 : 年 月頃から																					
		該当する箇所にチェック 同居者 (同一敷地内を含む) が □いる □いない □いる □いない																				
	をつけてください。 広島市内及び隣接市町村に、子および子の配偶者が □いる □いない 同居者が「いる」または、広島市内および隣接市町村に、子および子の配偶者が「いる」																					
ш.					J. J.										7 0 1			Г			<u> </u>	
世帯	同	居者	βš Γ _V	いる」		は、広	島市	力お	よび	隣接	市町村	いて、ヨ	アおよ	こび-	子の関			Γι			<u> </u>	
帯の	同	居者が エッ	が「レクを	いる」	た方に	は、 は、 な 、該	高市に当する	内お う方を	よび	隣接	市町村	に、i	子およ ださ	こび- い。		記偶者	者が				<u> </u>	
帯の状	同	居者が エッ	βš Γ _V	いる」	た方に	は、広	高市に当する	内お う方を	よび	隣接	市町村	いて、ヨ	子およ ださ	こび- い。		記偶者	者が					
帯の	同	居者が エッ	が「レクを	いる」	た方に	は、 は、 な 、該	高市に当する	内お う方を	よび	隣接	市町村	に、i	子およ ださ	こび- い。		記偶者	者が					
帯の状	同	居者が エッ	が「レクを	いる」	た方に	は、 は、 な 、該	高市に当する	内お う方を	よび	隣接	市町村	に、i	子およ ださ	こび- い。		記偶者	者が					
帯の状	同	居者が エッ	が「v クを 氏名	つけた	方に	は、広は、該続柄	(島市) 当する 年齢	力おっ方を	よび	隣接)表に	市町村 二記入 住戸	に、う してく f(市町	子およ ださ 「村名	: び· い。 のみ	少で 新	記偶る	者が (です))	ハる	J		
帯の状	にチーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニ	居者がエッ	が「V クを 氏名 上記	いる」 つけた	と方に	は、広は、旅続柄	当する年齢	力お。 力 を 	よび	隣接 表の表の	市町村 二記入 住戸 獲者を	に、 一 に、 一 一 に 大 (市町 1 1 名 選	子およ ださ 一村名 び、	、び・ い。 のみ	みで新	記偶者 告構で 型者の	者が (です))	ハる	J		
帯の状	にず	居者だった。	が「v クを 氏名 上記 Oいて	いる」 つけた	と方に	は、広は、旅続柄	当する年齢	力お。 力 を 	よび	隣接 表の表の	市町村 二記入 住戸	に、 してく 「(市町 1名選 ックを	子およ ださ 村名 び、 つけ	、び・ い。 のみ 入戸 て <	みで約 所 希 くださ	記偶る 告構で 2者 の	者が (です))	ハる	J		
帯の状況	にチェニー・	居者だった。	が「v クを 氏名 上記 ひいて	いる」 つけた	と方に	は、広は、旅続柄	当する年齢	力おっ方を	よび	隣接 表の表の	市町村 二記入 住戸 獲者を	に、 してく 「(市町 1名選 ックを	子およ ださ 一村名 び、	、び・ い。 のみ 入戸 て <	みで約 所 希 くださ	記偶る 告構で 2者 の	者が (です))	ハる	J		
帯の状況 介	同、チュニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	居者だった。	が「\v クを 氏名 上記 ひいて	\る」 つけた 、下 、下	と方に 第の 記の !	は、広は、旅続柄	高市: 当する 年齢 中で記	内お。 方を 方から	よび シャクション ション・シャク かっこう こうまた かっこう かっこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	隣接 表の表の	市町村 二記入 住戸 獲者を	に、 してく 「(市町 1名選 ックを	子およ ださ 「村名 び、 でなし ご本人	、び・ のみ 入戸 、と・	みで約 所 希 くださ	記偶者できない。	者が です))介言)	かる	J		变)
帯の状況	同、チューニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニ	居者だった。	が「v クを 氏名 上記 ひいて 二二章:	、る」 つけた 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	た方に 帯のご 記のご ぶある	は、応続柄	高市に当する 年齢 中で記	力おっ方を上から	よび シ下の ら主な する 値	隣接 シ表に なか	市町村 二記入 住戸 獲者を	に、 してく 「(市町 1名選 ックを	子およ ださ 村名 び、 ご本人) 障	、び・い。 のみ 入戸 へと・	みで新 所希	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		隻)
帯の状況 介護の状	同、チョー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	居者だった。	が「v クを 氏名 上記 ついて 日 単 口 世 に	、 つけた 「世で、 病等が 赤護者	た方に帯のとぶあるぎ自身	 は、該 続柄 	温市に当する年齢中で調を持続の「	为お。 方を 中から を当っ (5・4	よび シ下の う主な ける (4・3	游接)表に な介言 適所し ・2・	市町木 - 記入 住所 養者を こチェ	に、 「(市町 1名選 ックを 又は要	子およ ださ 村名 び、 つけ ご本人 り 障 更支援	、び・い。 のみ 入戸 へと・	みで新 所希	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		篗)
帯の状況 介護の	同、チー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	居者だった。	が「v クを 氏名 上記 いて 氏名 □障: □言:	、る」 つけた 「世下」 「一下」 「一下」 「一下」 「一下」 「一下」 「一下」 「一下」 「一	た方に 帯の2 いある いある	 は、該 続柄 	「島市! 当する 年齢 中で記 (・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内お。 方を 中から ((((5 · 4	よび シ下の う主な ける (4・3 口病類	隣接)表に (よ介) (音所) (・2・)弱で	市町木 二記入 住房 養者を こチェ 1)、	に、 に、 でく 市町 1名選 マクト 又は要 病名;	子およ ださ 村名 び、 つけ ご本人)障 更支援	い。 のみ 入戸 てく と	みで新 所希	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		度)
帯の状況 介護の状	同、チー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	居者だった。	が 「v クを 上 こ	、 つけた 世 、 一等等でで に でで に でで に で に で に に に に に に に に に に に に に	た方に 帯の2 いある いる	は、該 続柄 	島市に当年齢欄のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番ののでは、一番ののでは、一番ののでは、一番ののでは、一番ののでは、一番のでは、一をでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番の	为お。 方 方 方 方 う う う う う う う う う う う う う う う	よび シ下の シ主な ける し イ・3 口病 り	隣接 シ表に な介言 ・2・ 弱で 日刊	市町村 二記入 住戸 養者を こチェ 1)、	に、 (市町 1 名 変 を 又は要 病名;	子およ ださ 村名 び、 つけ ご本人)障 更支援	、びい。 のが 入てく を (1)	みで新 所希	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		度)
帯の状況 介護の状	同に主に介護を担う方の状況	居者がエッ	が「v クを 氏名 上記 いて 氏名 □ 章: □ □ 高i □ □ 本	、 つけた 「世で、 「一等が 新等がでした。 人以外	こ方に 帯の対 記の可 ぶある 許自身 いる	は、 広 続柄 	島市に当する 年齢 欄ので記 のので記 のので記 のので記 のので記 のので記 のので記 のので記	内 お 方 方 を 一 か ら 当 で る に る に る に る に る に る に る に る に る に る	よび シ下の う主な ける も (4・3 口病 り し、1	隣接 シ表に かかれる かかれる かかれる かれる かれる かれる かれる	市町木 二記入 住戸 養者を こチェ 1)、 ある	に、 (市町 1名選 マクー スは要 病名;	子 おさ 村名 び い づ か が 、) 障 支 援 間 動 。 続 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	へい。 入所 入下 (1 (1 (1) (1) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	みで新 所希 i くださ の続ね D 程 B L ・ 2)	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		度)
帯の状況 介護の状	同に主に介護を担う方の状況	居者がエッツ	が「v クを 氏名 上記 いて 氏名 □ 章: □ □ 高i □ □ 本	、 つけた 「世で、 「一等が 新等がでした。 人以外	こ方に 帯の対 記の可 ぶある 許自身 いる	は、 広 続柄 	島市に当する 年齢 欄ので記 のので記 のので記 のので記 のので記 のので記 のので記 のので記	内 お 方 方 を 一 か ら 当 で る に る に る に る に る に る に る に る に る に る	よび シ下の う主な ける も (4・3 口病 り し、1	隣接 シ表に かかれる かかれる かかれる かれる かれる かれる かれる	市町村 一記入 住所 養者を エ 1)、 ある(さ均 一記人	に、 に、 で、 市町 1 名 タ で ス 病名 ;	子 おさ 村名 び い づ か が 、) 障 支 援 間 動 。 続 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	びい。 のみ てく と (を () () () () () () () () ()	みで糸 所希 ⁵ くださ の続 D 程 度 L・2)	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		度)
帯の状況 介護の状況	同に主に介護を担う方の状況	居者がエック	が 「v クを 上記で 日本 日本 を 日本 を 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	、 一 に に に に に に に に に に に に に	た方に 帯の2 いる いる いる に いった うって うって うった	は、 続柄 	島市に当する 年齢 欄ので記りのでは のので記りでは のので記ります。	内 力 方 方 を 一 か ら 当 で る 、 る 、 る 、 る 、 る 、 る 、 る 、 る 、 る 、 る	よび シ下の か主な ける (4・3 口病類 し、1 下記(隣接 (市町村 一記入 住所 養者を エ 1)、 ある(さ均 一記人	に、 に、 で 大 に で に で に で に で に で に で に で に で に で に に で に に に に に に に に に に に に に	子およ だ村名 びつけ) 摩支援 間勤。 こ く と	へい。 入下 (1) (1) (2) (3) (3) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	みで糸 所希 ⁵ くださ の続 D 程 度 L・2)	記偶者 書者の らい。 丙	者が です))介言	護の	かる	J		度)
帯の状況 介護の状	同に主に介護を担う方の状況	居者がエッツ	が <i>ク</i> 氏	、 つけた に 大 に に に に に に に に に に に に に	* 方に	は、 は、 続	島市に当年齢欄ので記り、場合のでは、場合いでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、はりは、場合のでは、場合のでは、場合のでは、は、場合のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	内 力 力 力 力 う 当 (5 ・ 4 に り し い し に り し に り に り し に り し し し に り し し し し	よび シ下の シ主が (4・3 「 下記の チェン	隣接 (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注)	市町木 住房 養者をエ 1) 。 ある は中 を 取り の に の に の に の に の の の の の の の の の の の	に、 に、 で 市町 1 名 タ で ス 病名 ; で 、	子おさ 村 びつ本 障 関	びい。 入てくと (1) (3) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (8) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	みで新 所	記偶者 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	者が です) 介記	後/	ハる () (()			度)

□住宅がない

□借家等のため、住宅改修が困難である

	下記の事項の中で認	を当する箇所にチェック	ックをつ	けてくだ	さい。						
ご 本	に□徘徊する	□奇〕	まや大声	をあげる	□暴言や	暴力的な行動がある					
人	つ □夜間不眠や昼夜の)逆転がある □被領	害妄想が	ある	□火の不	始末がある					
\mathcal{O}	い □放尿・放便がある	□不濟	累行為が	ある	□介護に	対して拒否的である					
行 動	て □その他介護する」	で問題となる行動な	ぶある								
到	()					
	下記の事項の中で	*該当する箇所にチュ	ニックを	つけてくフ	ださい。						
入。	○ □介護者がいないた	. め									
	所 複 □介暖者が、ないため 希 数 □介護者が「高齢」「障害」「病気」等により十分な介護ができない										
望	回 口介護者の就労によ	り、十分な介護がで	ごきない								
	の 答 □介護者の身体的 精神的負担が大きく 十分か介護ができかい										
由	理 可										
	□施設や病院等から	退所、退院を迫られ	ている	が、自宅で	での介護がで	きない					
		※ 事業所名 🛙				名前					
マン	ネージャー □ いない	<u> </u>			J						
入所	「希望時期 「のなった」		→ ► , ,								
		月頃までに入	.所したし	, \							
特養	^{長申請状況} □当該施設のみ □他の施設にも										
			イン/3/-	川、沙計計	ロドょク疹	(床ずれ) □在宅酸素					
医	度の状況	ョラテ □Ⅰ▼Ⅱ □~ ーテル □人工肛門				(外 9 4 6) 口红七飯糸					
		病歴等		***	/IEI (/					
		現在の通	.	· i院名	診療科	担当医師名					
	病 名 発症年	月 治療の有無 院	i		12 27111	V — — — — — — — — — — — — — — — — — — —					
		□有□無中の									
		□有□無病									
		□有□無院									
		□有□無身	'体障害	者手帳	□有□無	(種 級)					
		□有□無	(障害名	:)					
		ADI	_等の状	況							
視	□普通 □弱視 □全音		麻	□有(左	・右・両上	肢/左・右・両 下肢)					
力	眼鏡使用:□有 □無		痺	□無							
聴	□普通 □やや難聴 [〕難聴	拘	ヵ □有(肩・肘・指・股・膝・足)							
力	補聴器使用:□有 □無		縮	11.0							
意	□可□□一部可□不同		-+		(白力・村・井	· (行哭)					
思思		.j	移	□歩行(自力・杖・歩行器) 移 □ 東 歩 ス (自力・企用)							
疎			動								
通											
食	□自立 □一部介助 □]全介助	入	□自立	□一部介助	□全介助					
事			浴								
	□自立 □一部介助 []全介助		洗 面:	□自立 □-	-部介助 □全介助					
着脱	衣服の準備、選択		整	歯磨き・	□自立 □-						
衣	S S JANY S I NIH / VCT 1/ V		容	入れ歯:		EF71 -74					
$\vdash\vdash$						145 <i>~</i> 66					
排	□トイレ □Pトイレ		対 人	□協調的	」□普通□□]拒否的					
泄	(自立、声がけ誘導、-	一部介助、全介助)	関								
1			係								

	口おと	なしい	□好き嫌	いが多い		□落ち着いている
	□朗ら	ζ,	□わがま	ま	神状	□精神的障害がある
性	□親し	みやすい	□頑固		態	
1.4	□几帳ⅰ	面	□短気		認	認知症:□なし □軽度 □中度 □重度
	□人に	容け込めない	□無口		知	失見当:□なし □軽度 □中度 □重度
	□凝り√	生	□融通が	きかない	症	
入所	申請に	至る生活歴				
特記	事項(右	 三宅での介護が困難	雑な具体的7	 な理由など)		
1-1	L					
帽出		入所待機者の状況	兄等に係る	統計上の情報と	ر ا ا	て、この申込書の内容を広島市へ提供する
幹	文 i c	とに同意します		ν – γ· · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
携 住	E L			はい		□ いいえ
() () () () () () () () () ()		また、この申込	を受けた特別	別養護老人ホー	ーム)	が入所待機者数等を把握するため、広島市
	₹				格の)得喪、要介護度及び他施設入所に係る情報
意)提供を受けるこ。	とに同意して	· -		
7.5	^			はい		□ いいえ

- ※ 「主に介護をされる方の状況」欄では、現在ご本人様(入所を希望される方)が他施設へ 入所中であっても、在宅で介護をされた場合を想定してチェックして下さい。
- ※ ご本人様・ご家族様単独での記入が難しいようであれば、ケアマネージャーの方などへ記入 を相談・依頼するのもよろしいかと思います。
- ※ ご本人様の心身の状況やご家族様の状況に変更が生じた場合には、お手数ですが千歳園までご連絡下さい。特に介護度が変更した場合には必ずご連絡下さい。

【連絡先】

特別養護老人ホーム 千歳園

〒733-0853 広島市西区山田新町二丁目7番2号

電 話: 082-272-5181 F A X: 082-273-8795

担 当 : 特養相談員